入試GUIDE

2023年度入試ガイドに記載されている内容は諸般の情勢により変更となる場合があります。
その際は随時本学ホームページでお知らせいたします。

募集人員

各入試の募集人員は目安であり、本学での勉学に必要な学力を有さないと判定した場合は、この限りではありません。

総合型選抜〈探Q入試〉・学校推薦型選抜・総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜

学部・学科		総合型選抜〈探Q入試〉	学校推薦型選抜		総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉	一般選抜			大学入学共通テスト利用選抜		計
			Ⅰ期	Ⅱ期		A方式 Ⅰ期	A方式 Ⅱ期	B方式	Ⅰ期	Ⅱ期	
現代生活学部	現代家政学科	26	60		10※	25		2	7		130
	生活デザイン学科	20	35		10※	10		2	3		80
	食物学科	20	25		10※	10		2	3		70
	児童学科	30	32		10※	12		2	4		90
人間栄養学部	人間栄養学科	25	48		10※	45		—	12		140

※総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉における一般選抜免除合格者は、各学科入学定員の10%程度とします。

特別選抜試験・私費外国人留学生試験

学部・学科	社会人特別選抜試験		海外帰国子女特別選抜試験		私費外国人留学生試験	
	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期
現代生活学部 全学科	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
人間栄養学部 人間栄養学科	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—

編入学試験・学士入学試験※1

・各学科の内容は、「大学案内2021」をアドミッションオフィスに請求のうえ、参照してください。

学部・学科		編入学試験		学士入学試験	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期
現代生活学部	現代家政学科	3	2	若干名	若干名
	生活デザイン学科	5	5	若干名	若干名
	食物学科※2	若干名	若干名	若干名	若干名
	児童学科	3	2	若干名	若干名
人間栄養学部	人間栄養学科※3	—	—	—	—

※1　編入学試験・学士入学試験での入学者は、3年次に編入学します。
※2　食物学科は欠員募集となります。
※3　人間栄養学部人間栄養学科の編入学試験は3年次に欠員が生じた場合に限り実施します。
　　実施の有無は2022年10月下旬に決定しますので、出願を希望される方は10月下旬になりましたら、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。

［注意］入試に関する詳細事項は、本学ホームページに2022年9月掲載（予定）の学生募集要項で確認してください。

入試に関するお問い合わせ〈アドミッションオフィス〉TEL：042-782-9411　E-mail：nyushi@kasei-gakuin.ac.jp

2023年度　入試スケジュール

入試種別	日程	出願期間 ※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜〈探Q入試〉（自己探究型）	—	10月14日(金) ～ 10月21日(金)	別に定められた出願前の面談日	11月 1日(火)	11月11日(金)
総合型選抜〈探Q入試〉（学び探究型）	—	10月14日(金) ～ 10月21日(金)		11月 1日(火)	11月11日(金)
総合型選抜〈探Q入試〉（課題探究型・探究活動報告型）	Ⅰ期	10月14日(金) ～ 10月21日(金)		11月 1日(火)	11月11日(金)
	Ⅱ期	10月26日(水) ～ 11月 4日(金)		11月15日(火)	11月25日(金)
	Ⅲ期	11月24日(木) ～ 12月 2日(金)		12月14日(水)	12月23日(金)
	Ⅳ期	3月 1日(水) ～ 3月 9日(木)		3月15日(水)	3月24日(金)
学校推薦型選抜	Ⅰ期	11月 1日(火) ～ 11月14日(月) 窓口受付：11月15日(火)※2	11月26日(土)	12月 1日(木)	12月 9日(金)
	Ⅱ期	11月21日(月) ～ 12月 6日(火) 窓口受付：12月 7日(水)※2	12月17日(土)	12月21日(水)	1月17日(火)
総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉	—	11月14日(月) ～ 12月 1日(木) 窓口受付：12月 2日(金)※2	12月10日(土)	12月14日(水)	12月23日(金) ※4
一般選抜	A方式 Ⅰ期	12月15日(木) ～ 1月11日(水) 窓口受付： 1月12日(木)※2	1月21日(土)	1月25日(水)	2月 3日(金)
	A方式 Ⅱ期	12月15日(木) ～ 1月20日(金) 窓口受付： 1月23日(月)※2	2月 1日(水)	2月 3日(金)	2月14日(火)
	B方式	2月14日(火) ～ 3月 2日(木) 窓口受付： 3月 3日(金)※2	3月 9日(木)	3月13日(月)	3月24日(金)
大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期	1月16日(月) ～ 1月25日(水) 窓口受付： 1月26日(木)※2	大学入学共通テスト 1月14日(土) 1月15日(日)	2月 9日(木)	2月20日(月)
	Ⅱ期	1月16日(月) ～ 3月 6日(月) 窓口受付： 3月 7日(火)※2		3月16日(木)	3月27日(月)
特別選抜試験（社会人・海外帰国子女）	Ⅰ期	11月 1日(火) ～ 11月 8日(火) 窓口受付：11月 9日(水)※2	11月19日(土)	11月24日(木)	12月 2日(金)
	Ⅱ期	2月 1日(水) ～ 2月 9日(木) 窓口受付： 2月10日(金)※2	2月24日(金)	2月28日(火)	3月 9日(木)
私費外国人留学生試験	Ⅰ期	10月11日(火) ～ 10月19日(水) 窓口受付： 上記期間中 ※3	11月19日(土)	11月24日(木)	12月 2日(金)
	Ⅱ期	1月16日(月) ～ 1月25日(水) 窓口受付： 上記期間中 ※3	2月24日(金)	2月28日(火)	3月 9日(木)
編入学試験・学士入学試験	Ⅰ期	11月 1日(火) ～ 11月 8日(火) 窓口受付：11月 9日(水)※2	11月19日(土)	11月24日(木)	12月 2日(金)
	Ⅱ期	2月 1日(水) ～ 2月 9日(木) 窓口受付： 2月10日(金)※2	2月24日(金)	2月28日(火)	3月 9日(木)

※1　出願期間は、郵送での受付期間（最終日の消印有効）を表します。
※2　窓口受付は、千代田三番町、町田の両キャンパス（10:00～15:00）で行います。
※3　私費外国人留学生試験の窓口受付は、郵送出願期間中（土・日曜、祝日及び本学の入学試験日を除く）の千代田三番町、町田の両キャンパス（10:00～15:00）で行います。
※4　一般選抜免除合格者の入学手続締切日は2月3日（金）となります。

注：12月26日（月）～1月5日（木）は冬季休業期間のため、入試に関するお問い合わせにはお答えできません。

アドミッションポリシー

東京家政学院大学

・本学建学の理念、教育についての考え方に共鳴する人
・自ら率先して行動し、他者を理解しようとするあたたかな心を持つ人
・多面的な視点で、生活のあらゆる領域から社会を学ぼうとする好奇心に溢れた人
・歴史を振り返り、世界に視野を広げ、人間としての多様な生き方、働き方を求めたい人
・本学で学んだことを活かし、社会に貢献するために他者との協働を積極的に行う共感力を持とうとする人

現代生活学部

・家族、友人だけではなく、社会的背景や身体能力、地域や民族、国を超えた他者への共感を持てる人
・身近な生活に目を向け、課題を発見し、課題の解決に向かって他者との協働を進めたい人
・学ぶことに意欲があり、理念や構想を技術によって具体的な「かたち」に示し、実行したい人
・人間として、女性としての生き方、働き方に関心を持って学習し、未来を新しくかたち創っていきたい人
・現代生活学部で学んだことを活かし、生活者視点で新しい、人間らしい社会の創造に貢献したい人

現代家政学科

［知識・理解］　・高等学校で履修した教科（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、家庭など）の学習内容を理解している人
［思考・判断］　・生活の諸問題に気づき、生活を向上させることの意義を理解している人
［関心・意欲・態度］　・より良い生活を創造し、社会全体を発展させたいという意欲があり、生活や社会の問題を発見・理解するためにフィールドワークなど能動的な学修に関心がある人
［技能・表現］　・他者と積極的に関わることができ、自分の考えを口頭・文章等によって説明することができる人

生活デザイン学科

［知識・理解］　・高等学校で学習する範囲で、「衣」「住」「コミュニケーション・情報」「地域・園芸・ビジネス」「家庭科教育」に関係する知識を有し、それらの学習内容を理解している人
［思考・判断］　・社会の中にある課題を身近な生活と結びつけてとらえ、自分の考えとしてまとめることができる人
［関心・意欲・態度］　・「衣」「住」「コミュニケーション・情報」「地域・園芸・ビジネス」「家庭科教育」のいずれかの分野に関わる諸問題に関心を持ち、その解決策を立案しようという意欲を有する人
［技能・表現］　・自分の考えを、他者に対してわかりやすく説明ができ、また文章や図表にまとめることができる人

食物学科

［知識・理解］　・高等学校で履修した主要教科の基礎学力を身につけている人
［思考・判断］　・食生活の重要性を理解し、客観的で合理的な考え方と判断力をつけたい人
［関心・意欲・態度］　・食べ物と健康、食生活に関心があり、食べ物と人との関わり、人々の健康の維持増進を食生活からアプローチしたいという意欲と情熱を持つ人
・食の安全・衛生やフードシステム、フードビジネスに関心があり、これらの分野において、企画・立案、及び課題解決を行うことに関心・意欲がある人
［技能・表現］　・多様な人々や状況に対し、食品、栄養、調理・加工、教育など、その専門性を持って柔軟な対応ができ、建設的なアイディアの提案やコーディネートの技能を身につけたい人

児童学科

［知識・理解］　・児童学を構成する6領域「子どもの保育」「子どもの教育」「子どもの福祉」「子どもの健康」「子どもの心理」「子どもの文化」を総合的に学ぶことができる基礎学力・理解力がある人
・子どもを取り巻く環境や、子どもの周囲の大人たち（保護者、保育者、教育者など）から積極的に学ぶことができる人
［思考・判断］　・子どもたちから謙虚に学び、子どもの視点に立って考えることができる人
・人間の多様性を認め、柔軟に判断しようとする人
［関心・意欲・態度］　・子どもをめぐる課題や問題に関心を持ち、積極的に情報を得ようとする人
・子どもの幸せと、健全で豊かな成長・発達に興味と関心がある人
・子どもたちのより良い未来を築くことに興味と関心がある人
［技能・表現］　・本学科の特色ある授業に積極的に参加できる人
・基本的な表現力、コミュニケーション能力を身につけている人

人間栄養学部 人間栄養学科

［知識・理解］　・高等学校で履修した教科の基礎学力を十分に身につけている人
・管理栄養士として、食・栄養・健康に関する知識を身につけたい人
［思考・判断］　・生命の大切さを理解し、健康と福祉のために役立ちたいという意欲と情熱を持つ人
［関心・意欲・態度］　・「人間の栄養」に目を向け、社会的課題への好奇心と探究心があり、管理栄養士として社会で活躍したい人
［技能・表現］　・「人間の栄養」に関する専門的技能と表現力を身につけたい人

学びの扉を、あなたらしく開いてほしいから

学びたいことや、将来の夢は人それぞれ。長所や得意なことも、人それぞれ。あなたの意欲をさまざまな形で評価する入試が、東京家政学院大学にはあります。

本学の学びの内容を理解し、その学びに対する探究心を面談などを通して伝えたいあなたへ。

総合型選抜〈探Q入試〉

→P78～95

○ 4つのタイプの「探究」から自分に合ったタイプでチャレンジできます。
① 自分のめざす未来に対する探究心をアピールする「自己探究型」
② 学科の学びを体験することで高まった学びへの意欲をアピールする「学び探究型」
③ 学科の特性に合わせた課題に取り組む「課題探究型」
④ 高校までの探究活動や課外活動などの取り組みを発表する「探究活動報告型」
※「自己探究型」と「学び探究型」はオープンキャンパスで関連イベントへの参加が必須となります。



生活デザイン学科　川合 ひな　東京都／昭和女子大学附属昭和高等学校出身

本学が第1志望で、高校時代の頑張り（学業成績や部活動など）をアピールしたいあなたへ。

学校推薦型選抜

→P96・97

○ 公募制推薦は、全部で4タイプ
○ 学業成績や部活動など高校時代の頑張りを面接や書類を通じてアピール



児童学科　山田 杏美　東京都／駒沢学園女子高等学校出身

授業料免除のチャンスにチャレンジしたいあなたへ。

総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉

→P98・99

学力試験と自己紹介文の合計点で最大50名が授業料免除となるチャンス。総合型選抜〈探Q入試〉、学校推薦型選抜に出願（合格）された方も出願できます。



人間栄養学科　小林 菜々子
神奈川県／日本大学藤沢高等学校出身

得意な科目を活かしてチャレンジしたいあなたへ。

一般選抜 A方式

→P100

小論文や面接が得意、入学後の学修計画をアピールしたいあなたへ。

一般選抜 B方式

→P100



現代家政学科　尾﨑 里帆
東京都／文京高等学校出身

大学入学共通テストの成績を活用したいあなたへ。

大学入学共通テスト利用選抜

→P101

来学することなく、大学入学共通テストの成績だけで受験できます。



食物学科　田川 亜輝子
東京都／八王子桑志高等学校出身

入学検定料

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜にはおトクな入学検定料免除制度があります！

○総合型選抜〈探Q入試〉	30,000円	○総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉	30,000円
○学校推薦型選抜	30,000円	☆総合型選抜〈探Q入試〉・学校推薦型選抜出願者（合格者）は5,000円で出願可能	

一般選抜 入学検定料免除制度

何回出願しても
30,000円
最大3回出願可能（最大60,000円免除）



大学入学共通テスト利用選抜 入学検定料免除制度

2回出願しても
15,000円
最大2回出願可能（最大15,000円免除）



一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜を合わせて 45,000円で最大5回 出願可能

さまざまなキャリア・経験を活かしたい人、日本で学ぶ意欲を持った留学生は →P102～104

2023年度から 探(たん)Q(きゅう)入試 スタート！

入試を通して、自分を知る、大学を知る。さまざまな問い（question）に寄り添い、共に答えを探求（quest）することで一人ひとりの質（quality）を高め、成長につなげる。それが東京家政学院大学の「探Q入試」です。

Question × Quest ＝ Quality

自分の好きなことって、何だろう。大学での学びは高校までの学びとどう違うんだろう。
進路を考えるときには、一人ひとりが自分と向き合って、「問い」を立てていると思います。

大学での学びも、さまざまな「問い」を立てて、答えを見つけていくもの。
私たちは、皆さんの「答え」を一緒に探していきたいと考えています。
興味があるけど、本当に好きになれそうかわからない。実際に大学で学んでいる先輩の話が聞きたい。
そんな皆さんに、できる限り大学の中身を知ってほしい。この入試は、大学を知るための「入り口」です。

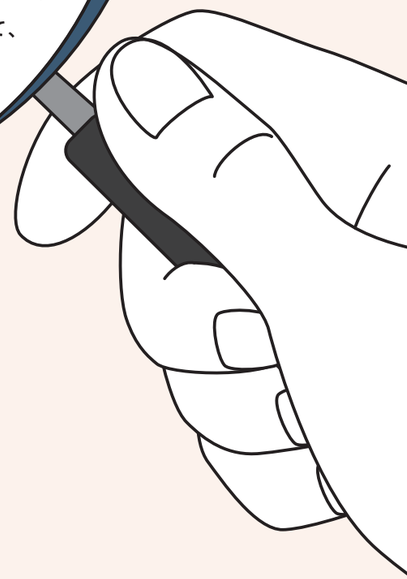
学生と語り合う中での発見。授業を受ける中での発見。
高校までに自分が打ち込んできたことと、その先にある学びとのつながりの発見。

想いや考えを一緒に確認できるイベントや面談、学生・教職員との対話を通して、
一人ひとりが納得のいく進路選択をしてほしい、一人ひとりの探究心に寄り添って、成長をサポートし続けたい、
そんな想いで、皆さんとの出会いをお待ちしています。さあ、「探Q入試」で、自分だけの答えを探してみましょう。

探Q入試を設定した背景

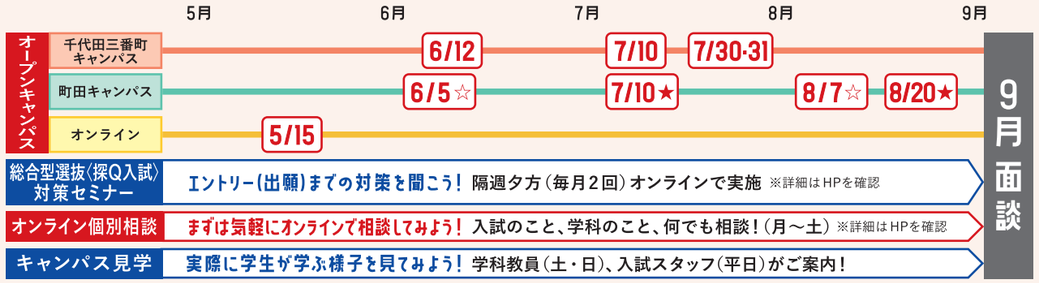
本学が大切にしているのは、
入学前から卒業まで、学生に寄り添い続けること。
これまでも、入学前準備教育、1年、3年次のアセスメントテスト※、
個人面談、就職支援などを通して、入学前から卒業まで、
一人ひとりの成長を支援する姿勢を大切にしてきました。
そして、世の中における入試の役割が「選抜」から、
「発掘」や「育成」に変化を遂げている今、
本学の入試を一人ひとりの成長支援につながる入試に転換します。
「探Q入試」は、皆さんが抱く興味・関心・疑問などを一緒に紐解き、
共に「答え」を考える入試です。
やがて一人ひとりが自分自身で問いを立て、答えを出せるように、
進路や夢を探しながら迷っている皆さんと手を取り合って、
伴走しながら、合格までサポートして
いきたいと考えています。

※アセスメントテスト：P14参照



＼ 本学教職員が丁寧にサポートします ／

総合型選抜〈探Q入試〉対策は 4つのイベントを積極的に活用しよう！



☆自己探究型対象イベント実施 / ★学び探究型対象体験授業実施

オープンキャンパス

開催日程によってイベント内容が異なるので、複数回参加することがおすすめ！特に〈探Q入試〉（自己探究型）、（学び探究型）を検討している方は、関連イベントの参加が必須となるので忘れず参加しよう。

総合型選抜〈探Q入試〉対策セミナー

2021年度から実施するようになったイベントで、総合型選抜に合格した先輩方も数多く参加していたおすすめのイベント。概要説明と個別相談の2つの種類があるので、まずは概要説明を受けて、そこで疑問に思ったことは個別相談で確認しよう。

オンライン個別相談

遠方の方や部活動が忙しくてオープンキャンパスに参加できないという方におすすめ。学校選びや入試の対策等、オープンキャンパスで聞きたいと思っていることをどんどん聞いてみよう。

キャンパス見学

平日のキャンパス見学は東京家政学院大学に通う先輩方の普段の様子が見られる貴重なイベントで、実は一番おすすめ。オープンキャンパスとは違った普段の様子を知りたい方はぜひ予約してみよう。

あなたにぴったりのタイプがきっと見つかる

探Q入試は 全部で 4タイプ

※学科により実施するタイプが異なります。

「探究」をキーワードに、興味や関心と向き合うことで、本学で学びたいという対象や想いを見つけてください。

探Q入試を通して本学が測りたい3つの力

01 さまざまな活動などを通して、自分なりの課題を設定する力

02 課題解決に必要な情報を収集・整理・分析して思考する力

03 気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する力

→ 必要とされる主体的な学びの姿勢をレポートやワークシート、面談などを通して確認します。

自分の興味や関心をとことん探究

自己探究型

生活デザイン学科 食物学科 児童学科 対象

在学生とじっくり話す「自己探究イベント」のワークショップを通して、自分の興味関心や今後大学で学んでみたい分野について、深く掘り下げて考えてみましょう。

こんな人におすすめ

漠然とした興味や関心について、在学生の話を聞いて参考にしたい、その話をもとに今後取り組みたい学びが何か、自分と向き合ってじっくり考えて進路選びをしたい人におすすめです。

評価方法
イベント参加
＋自己分析レポート＋面談

詳細は →P80・81

興味のある分野をとことん探究

学び探究型

生活デザイン学科 食物学科 児童学科 対象

指定されたオープンキャンパスで実施する体験授業に参加してワークシートを作成することで学科の学びへの理解を深め、その学びに対する探究意欲を面談でアピールしましょう。

こんな人におすすめ

大学の学びについて、体験授業を通してイメージしたい、理解を深めたいと考えている人。先生への質問など、実体験を通じて興味を明らかにしていきたい人にもおすすめです。

評価方法
体験授業参加
＋ワークシート＋面談

詳細は →P82・83

与えられたテーマや課題をとことん探究

課題探究型

全学科対象

学科ごとに定められた課題や、課題図書に対する取り組みなどを通して、自分が学んでみたい分野への探究意欲を表現しましょう。

こんな人におすすめ

自分の興味がある分野が決まっている人。自分のペースでじっくり時間を使って課題を仕上げることができるので、コツコツ型の人や、調べ学習などが好きな人にもおすすめです。

評価方法
自己紹介文＋課題＋面談
※人間栄養学科は上記に加え調査書

詳細は →P84～95

高校までの探究活動をとことんアピール

探究活動報告型

現代家政学科 生活デザイン学科 食物学科 児童学科 対象

高校での探究活動、部活動、課外活動などの取り組みについて振り返り、それが大学での学びにどう結びつくか発表しましょう。

こんな人におすすめ

高校までに、関心を持って取り組んできたことがある人。活動の成果ではなく、取り組みの過程で、どのような気づきがあったか、自分を振り返ることができる人におすすめです。

評価方法
自己紹介文＋活動報告書
＋プレゼンテーション＋面談

詳細は →P84～93

総合型選抜〈探Q入試〉

インターネット出願

★総合型選抜〈探Q入試〉のポイント

総合型選抜〈探Q入試〉は、エントリー期間と出願期間が異なることがポイント。
エントリーの段階では入学検定料がかからないこと、出願許可が出ても出願するまでは
他大学との併願も可能となっていることから、進路が明確に決まっていなくてもチャレンジしてみましょう。
入試に向けて自分の学びたいことを掘り下げていくことで、やりたいことが明確になり、
納得のいく進路選択につながります。

★出願資格のポイント

学業成績の条件はありません。
本学で学びたいという探究心を持っている方の出願（エントリー）をお待ちしています。
まずは面談等で意欲を伝えてください。

★入学検定料

30,000円

※総合型選抜〈探Q入試〉で出願許可となり、出願手続きを行った方は、
奨学金制度のあるKVAスカラシップ入試に5,000円で出願できます。

詳細はP99参照

総合型選抜〈探Q入試〉は出願前に所定の面談等を受ける必要があります。
詳細は、〈自己探究型〉→P.80、〈学び探究型〉→P.82、〈課題探究型〉・〈探究活動報告型〉→P.84～85のフローチャートで確認してください。

出願資格

次の（1）～（4）のいずれか1つに該当し、かつ、（ア）（イ）の条件を満たす女子

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者
（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月修了見込みの者
（3）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
（4）高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または2023年3月31日までに合格見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの（大学入学資格検定に合格した者を含む。）

（ア）本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
（イ）出願前に所定の面談等を受け、出願を許可された者

選考方法

面談等の結果、出願書類による総合判定
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

出願上の注意

出願が許可された方は、出願期間内に本学インターネット出願サイトにて出願登録を行った後、必要な書類を印刷し、郵送してください。なお、出願書類郵送後は、他大学及び本学の他学科との併願はできません（専願）。

重要 総合型選抜〈探Q入試〉エントリー時の提出書類※等について

※学び探究型はオープンキャンパスの体験授業で作成するワークシートの提出をもってエントリーとなります。

1.エントリー時に提出する書類について（提出書類はエントリーする総合型選抜〈探Q入試〉のタイプによって異なります）

（1）総合型選抜〈探Q入試〉エントリーシート（自己探究型、課題探究型、探究活動報告型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必要事項を記入してください。
・写真（タテ4cm×ヨコ3cm）は、カラー・白黒のどちらでも構いません。
無帽で上半身正面が鮮明に写っているもので、写真の裏面には、エントリー学科及び氏名を記入し、貼り付けてください。
・エントリー学科の希望する面談日を1つ選択し、□にチェックを付けてください。
※面談会場は学科により異なります（オンライン方式となるII期は来学の必要はありません）。
現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科：千代田三番町キャンパス
現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス

（2）自己分析レポート（自己探究型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。

（3）自己紹介文（課題探究型、探究活動報告型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。

（4）課題（課題探究型）
・学科により異なりますので、P.86～95に記載されている提出の形式や注意事項を必ず確認してください。
形式にそって作成されていない場合には、採点されないことがあります。

（5）活動報告書（探究活動報告型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。

（6）調査書（人間栄養学部 人間栄養学科のみ）
・人間栄養学部 人間栄養学科にエントリーする方は、必ず封緘された調査書を提出してください（高等学校、中等教育学校の卒業生及び専修学校の高等課程修了者も同様）。
・エントリーする時点で提出できる調査書（高校2年修了時の成績でも可）を提出してください。
・調査書が提出できない方は、エントリーできません。
ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む）のエントリーは受け付けますので、提出書類については、事前にアドミッションオフィスまでお問い合わせください。

（7）オンライン面談試験に関する同意書（課題探究型、探究活動報告型II期のみ）
・本学ホームページから印刷したものを使用してください。

2.エントリー書類の郵送について
・封筒は必ずA4タテ型（角2）のものを使用してください。
・オンライン方式となるII期にエントリーする方で、作品等が角2封筒に入らない場合は、事前にアドミッションオフィスまでお問い合わせください。
・封筒には必ず氏名、郵便番号、住所、エントリーする学科を明記してください。
・エントリーに必要な書類がそろっていない場合には、エントリーを受け付けませんので、郵送前に書類がそろっていることを必ず確認し、1つの封筒に入れてください。
・エントリーの受付は、自己探究型は8月8日（月）から、課題探究型、探究活動報告型は9月1日（木）から開始となります。
・締切日については、希望する学部・学科・面談日等により異なりますので、必ずP.80「総合型選抜〈探Q入試〉（自己探究型）フローチャート」、P.84・85「総合型選抜〈探Q入試〉（課題探究型、探究活動報告型）フローチャート」にて確認してください。
・郵便料金は、書類の重さにより異なりますので、郵便局窓口で確認し、「簡易書留、速達」で郵送してください。

3.注意事項
・総合型選抜〈探Q入試〉は、複数のタイプ・日程（期）・学科への同時エントリーはできません。
ただし、出願許可判定結果（人間栄養学部 人間栄養学科は一次選考結果を含む）が不許可（一次選考不通過）だった場合には、次の期以降に再度エントリーすることができます。
その際は、エントリー学科を変更しても構いません。
・オープンキャンパス開催時にエントリー書類を持参する場合も、封筒に入れて持参してください。
・原則として、エントリー書類は返却しません。
・エントリー時には入学検定料の納入は必要ありません。

速　達

〒194-0292
東京都町田市相原町2600番地

東京家政学院大学
アドミッションオフィス　御中

総合型選抜エントリー書類在中

簡易書留

注：重要な書類の送付のため、郵送の際は必ず郵便局の窓口で「簡易書留、速達」にて郵送してください。このページをコピーして、宛名として使用してください。

探Q入試（自己探究型）フローチャート

生活デザイン学科　食物学科　児童学科

※入試のステップ、面談の方法、評価の方法は、生活デザイン学科・食物学科・児童学科共通となります。

自分の興味や関心について、自己探究イベントを通してじっくり考えることで、自分自身を知る機会にしてください。自分が好きなことや、今後取り組みたい学びが何か、先輩の話を聞くことで、発見するきっかけになると思います。イベントに参加した結果、自分の興味があることを本学で深く学べそうだと感じた人は、自己分析レポートを書いてエントリーしてください。面談では、自己分析レポートの内容をもとに、学びに対する意欲や想いについて教員にアピールするようにしましょう。

自己探究イベント実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する自己探究イベントに参加することでエントリーが可能です。
当日の自己探究イベントでは、本学在学生とワークショップを行います。
※どちらの日程のイベントに参加しても構いません（両日参加も可能）。また、当日はこのイベント以外にも個別相談やキャンパスツアーなども実施予定です。

6/5（日） 町田キャンパス　　**8/7（日）** 町田キャンパス

エントリーまでの流れ

1：生活デザイン学科・食物学科・児童学科 の在学生が大学生活についてプレゼンテーションするイベントに参加します。
※上記日程のオープンキャンパスに来場された方は、全員このイベントに参加します（低学年の方の本イベント参加も歓迎します）。

↓

2：プレゼンテーションを聞いた後に、在学生の司会進行で、小グループに分かれてワークショップを行います。
気づいたことなどをワークシートに記入しながら、自分の興味や関心について考える機会を持ちます。

↓

3：エントリー期間に、自己分析レポート（800字以内）を郵送することでエントリーが完了します。

オープンキャンパス開催日・会場	6月5日（日）・8月7日（日） 会場：町田キャンパス（両日とも）
エントリー期間（消印有効）	8月8日（月）～8月22日（月）
面談日・会場 面談通知に記載された日時に会場へお越しください。	9月3日（土） 会場：町田キャンパス
出願許可判定結果発送日 許可の場合 → 本人・学校に通知します。 不許可の場合 → 本人にのみ通知します。	9月6日（火）
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。 出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	10月14日（金）～10月21日（金） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
合格発表日	11月1日（火）
入学手続締切日 入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。	11月11日（金）

入試のステップ

STEP 1　対象日のオープンキャンパスで自己探究イベントに参加
※事前のエントリー等は必要ありません。自己探究型のエントリーを希望される方は必ず6月5日（日）・8月7日（日）のどちらかのオープンキャンパスに参加してください（両日参加も可能）。

STEP 2　イベントで作成したワークシートを参照しながら、期日までに「自己分析レポート」を作成してエントリー
エントリーに必要な書類：エントリーシート、自己分析レポート
※エントリーシート、自己分析レポートは本学ホームページから印刷してください。

STEP 3　エントリー期間締切後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 4　出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 5　出願許可者は出願期間内に出願
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　自己分析レポートに書かれた内容について主に質問します。 互いの理解を深めることが目的です。
（3）**面談時間**　約25分行います。

評価の方法

「自己分析レポート」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）**配　　点**　生活デザイン学科　自己分析レポート（40）＋面談（60）＝100点
食物学科　自己分析レポート（50）＋面談（50）＝100点
児童学科　自己分析レポート（40）＋面談（60）＝100点
（2）**評価内容**　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出されたレポート及び面談を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

総合型選抜

探Q入試（学び探究型）フローチャート

生活デザイン学科　食物学科　児童学科

※入試のステップ、面談の方法、評価の方法は、生活デザイン学科・食物学科・児童学科共通となります。

オープンキャンパスで実施する体験授業に参加しながらワークシートを作成。ワークシートの作成を通じて
大学入学後の学びのイメージがつかめた方は体験授業終了後、ワークシートを提出するとエントリーが完了します。
エントリー後の面談では学びたいことへの意欲などについて教員にアピールするようにしましょう。

「学び探究型」対象 体験授業実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する体験授業に参加し、ワークシートを作成することで
エントリーが可能です。

※どちらの日程のイベントに参加しても構いません（両日参加も可能）。当日は体験授業以外にも自由に参加できるイベントを実施予定です。

7/10（日） 町田キャンパス　　**8/20（土）** 町田キャンパス

エントリーまでの流れ

1：希望する学科（生活デザイン学科・食物学科・児童学科）の体験授業を選び参加します。

↓

2：体験授業時に配付されるワークシートを体験授業中に作成します。

↓

3：エントリーを希望する場合は、**体験授業終了後にワークシートを提出することでエントリー完了**となります。

※7月10日の体験授業を受けてエントリー（ワークシート提出）した方が、8月20日の体験授業を受けてエントリー（ワークシート提出）される場合は、7月10日のエントリーは取り消しとなります。

オープンキャンパス開催日・会場	**7月10日（日）・8月20日（土）** 会場：町田キャンパス（両日とも）
面談日・会場 面談通知に記載された日時に会場へお越しください。	**9月3日（土）** 会場：町田キャンパス
出願許可判定結果発送日 許可の場合 → 本人・学校に通知します。 不許可の場合 → 本人にのみ通知します。	**9月6日（火）**
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。 出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	**10月14日（金）～10月21日（金）** ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
合格発表日	**11月1日（火）**
入学手続締切日 入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。	**11月11日（金）**

入試のステップ

STEP 1　対象日のオープンキャンパスで志望学科の体験授業に参加
※学び探究型のエントリーを希望される方は必ず7月10日(日)・8月20日(土)のどちらかの日程で体験授業を受講してください（両日参加も可能）。
なお、事前のエントリー等は必要ありません。集合時間までに会場内学科受付にお越しください。

STEP 2　授業内で「ワークシート」を配付しますので、体験授業終了後、
エントリーを考えている方はワークシートを提出してください。
エントリーの際、ワークシートに写真（タテ4cm×ヨコ3cm）を貼っていただきますので
エントリーを検討されている方は持参してください（当日本学で撮影することも可能です）。
※詳細については体験授業時に説明

STEP 3　提出されたワークシートは後日コピーを送付します。
その際、エントリー学科の学びを知るための資料と調べてほしいテーマを同封しますので
そのテーマについて、面談時までに調べておいてください。その内容を面談で質問します。

STEP 4　エントリー後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 5　出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 6　出願許可者は出願期間内に出願
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

［注意事項］
・提出されたワークシートのコピーは面談通知とともに送付します（面談通知は体験授業を受講した日から3日程度で発送します）。
・体験授業は途中からでも受講できます。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。

（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　ワークシートに書かれた内容と調べてきたテーマについて主に質問します。 互いの理解を深めることが目的です。
（3）**面談時間**　約25分行います。

評価の方法

「ワークシート」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）**配　点**　生活デザイン学科　ワークシート（30）＋面談（70）＝100点
食物学科　ワークシート（60）＋面談（40）＝100点
児童学科　ワークシート（40）＋面談（60）＝100点

（2）**評価内容**　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出されたワークシート及び面談を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探Q入試（課題探究型、探究活動報告型）フローチャート

（課題探究型） 全学科　（探究活動報告型） 現代家政学科 生活デザイン学科 食物学科 児童学科

エントリースタート！ **9/1(木)**

	現代生活学部 現代家政学科	人間栄養学部 人間栄養学科	現代生活学部 生活デザイン学科	現代生活学部 食物学科	現代生活学部 児童学科
エントリー時に提出する書類 （書式は本学ホームページからダウンロードしてください） P.79「【重要】総合型選抜〈探Q入試〉エントリー時の提出書類等について」参照 ※エントリー時に入学検定料は必要ありません。 ※Ⅱ期のみオンライン面談試験に関する同意書も提出していただきます。	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・活動報告書 ※課題等の詳細はP.86・87参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題・調査書 ※人間栄養学科は課題探究型のみ ※課題等の詳細はP.94・95参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・活動報告書 ※課題等の詳細はP.88・89参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・活動報告書 ※課題等の詳細はP.90・91参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・活動報告書 ※課題等の詳細はP.92・93参照
エントリー締切日（消印有効） 郵送の他、以下への持参も受け付けます。 ・エントリー受付期間中の千代田三番町、町田キャンパス アドミッションオフィス窓口（10：00～15：00　土・日曜、祝日、本学の入学試験日及び大学休業期間を除く） ・エントリー受付期間中のオープンキャンパス開催日（会場内指定窓口）※開催時間中のみ 課：課題探究型　活：探究活動報告型	Ⅰ期：　9月12日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（水）課 活 Ⅲ期：11月　9日（水）課 活	Ⅰ期：　9月　7日（水）課 Ⅱ期：10月　4日（火）課	Ⅰ期：　9月12日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（水）課 活 Ⅲ期：11月　9日（水）課 活 Ⅳ期：　2月13日（月）課 活	Ⅰ期：　9月12日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（水）課 活 Ⅲ期：11月　9日（水）課 活 Ⅳ期：　2月13日（月）課 活	Ⅰ期：　9月12日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（水）課 活 Ⅲ期：11月　9日（水）課 活 Ⅳ期：　2月13日（月）課 活
	一次選考は実施しません	一次選考結果発送日 自己紹介文・課題で一次選考を実施 Ⅰ期：　9月15日（木） Ⅱ期：10月13日（木）	一次選考は実施しません	一次選考は実施しません	一次選考は実施しません
面談日 面談通知に記載された面談日時に会場へお越しください。 ※オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません。面談通知に記載された面談日時に指定されたID・パスコードでZoomにアクセスしてください。	Ⅰ期：　9月24日（土） Ⅱ期：10月22日（土）※ Ⅲ期：11月19日（土）	Ⅰ期：　9月24日（土） Ⅱ期：10月22日（土）※	Ⅰ期：　9月24日（土） Ⅱ期：10月22日（土）※ Ⅲ期：11月19日（土） Ⅳ期：　2月24日（金）	Ⅰ期：　9月24日（土） Ⅱ期：10月22日（土）※ Ⅲ期：11月19日（土） Ⅳ期：　2月24日（金）	Ⅰ期：　9月24日（土） Ⅱ期：10月22日（土）※ Ⅲ期：11月19日（土） Ⅳ期：　2月24日（金）
会場 面談会場は学科により異なります。	Ⅰ・Ⅲ期：千代田三番町キャンパス Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式 （来学の必要はありません）	Ⅰ期：千代田三番町キャンパス Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式 （来学の必要はありません）	Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ期：町田キャンパス Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式 （来学の必要はありません）	Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ期：町田キャンパス Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式 （来学の必要はありません）	Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ期：町田キャンパス Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式 （来学の必要はありません）
出願許可判定結果発送日 許可の場合→本人・学校に通知します。 不許可の場合→本人にのみ通知します。	Ⅰ期：9月28日（水）　Ⅱ期：10月25日（火）		Ⅲ期：11月22日（火）　Ⅳ期：2月28日（火）		
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	Ⅰ期：10月14日（金）～10月21日（金）　Ⅱ期：10月26日（水）～11月4日（金） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。		Ⅲ期：11月24日（木）～12月2日（金）　Ⅳ期：3月1日（水）～3月9日（木） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。		
合格発表日	Ⅰ期：11月1日（火）　Ⅱ期：11月15日（火）		Ⅲ期：12月14日（水）　Ⅳ期：3月15日（水）		
入学手続締切日	Ⅰ期：11月11日（金）　Ⅱ期：11月25日（金）		Ⅲ期：12月23日（金）　Ⅳ期：3月24日（金）		
入学前準備教育	入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。		入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。		

現代家政学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課題

次の①～⑥の中から1つ選択し、課題を作成してください。なお、①～⑤を選択する場合は、必ずあなたのテーマ（タイトル）を設定してください。

①SDGsの17の目標から、あなたが行いたい目標を1つ選び、A）その目標に関する現状における問題点、B）実施されている対策例、C）あなたがどのように取り組むかについて説明し、意見・考えを述べてください。
②これからの生活を考えたときに学ぶべきだと思う家庭科の授業について、A）テーマ設定の理由，B）生徒に伝えたい内容、C）具体的な授業方法（教材、授業の進行など）を説明し、家庭科の授業に対するあなたの意見・考えを述べてください。
例：消費者トラブル、介護、日本の生活文化　など
③わたしたちがより健康・安全な生活を送るために、必要と考えられることについて、A）現状における問題点、B）具体的な提案、C）期待される効果を説明し、現代人に求められる健康・安全な生活についてのあなたの意見・考えを述べてください。
例：ダイエット、賞味期限・消費期限、バリアフリー　など
④今、人と人とのつながりの大切さが問われています。家族や地域の人のつながりについて、A）現状における問題点、B）解決に向けての提案、C）期待される効果を説明し、人と人とがつながることの意義についてあなたの意見・考えを述べてください。
例：SNS、子ども食堂、新型コロナウイルス感染症対策のための新しい生活様式　など
⑤本学ホームページ上にアップロードされている、これからの生活について考えるための「体験授業動画」を視聴し、A）その授業で提示する内容に答え、B）授業を受けた感想を述べてください。
⑥課題図書の該当箇所を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書　天野正子・石谷二郎・木村涼子著　【モノと子どもの昭和史】　平凡社　1,540円
「Ⅲ－3　おやつ―遊食同源性のゆくえ（P230 ～ 253）」では、おやつを例に挙げながら、戦後から昭和にかけて子どもの生活がどのように変化したかが説明されています。それをふまえて、以下の2点を800字以内で記述してください。
1）課題文から読み取れる昭和の「おやつ」の様相を簡潔にまとめてください。
2）1）の内容と今日の「おやつ」に関する現状を比較し、あなたの考えを述べてください。

＊②～④は例にこだわらず、自由にあなたの関心のあることについてまとめてください。

※課題①～⑤についての注意
・A4用紙（白紙またはレポート用紙）3～4枚を使用してください。
・筆記用具は鉛筆以外の黒ボールペン、プリンターによる印字などを使用してください。
・課題には具体的なタイトルをつけてください。
・右の記入例を参考に、課題番号、あなたのタイトル、氏名、ページ番号を書いてください。
・内容の書き方は自由です。絵や写真、表、グラフなどを添えても結構です。
・課題作成にあたり、参考または引用した資料名（インターネット情報のみではなく、新聞や書籍などを利用することが望ましい）を必ず明記してください。
※課題⑥についての注意
・市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号　　氏　名
タイトル（⑥をのぞく）
ページ番号

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」と「課題」を中心に行います。「課題」について約1分間の口頭での説明を求めます。互いの理解を深めることが目的です。
（3）面談時間　約25分間行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、次について具体的に記述してください。

あなたが高校時代に行った「探究活動」や「社会活動」について、A）概要（日時、場所、内容など）、B）活動を通して自身が得たこと、成長したこと、C）その活動の社会的意義、D）その活動の問題点などを記してください。活動内容は個人で行ったこと、団体に所属して行ったことのいずれでも構いません。団体での場合、自分自身はその中でどのような活動を行ったのか、自身が果たした役割などを具体的に説明してください。

活動例：①高校の総合的な探究の時間での取り組み
②地域の子ども会のグループリーダーとして、子どもたちをまとめた
③高校の吹奏楽部で地域のイベントに参加して、イベントを盛り上げた

プレゼンテーション（発表）

活動報告書の内容について、約5分程度資料を提示してプレゼンテーション（発表）してください。活動内容だけではなくプレゼンテーション（発表）の工夫や伝える力を評価します。見やすく、わかりやすい資料の作成や話し方を工夫してください。
作成したA3サイズの資料をホワイトボードに掲示（オンライン方式となるⅡ期は画面上に掲示）して、その前でプレゼンテーション（発表）を行っていただきます。原稿を読み上げても構いません。
プレゼンテーション（発表）に必要な資料①②は当日持参（オンライン方式となるⅡ期は②のみエントリー書類に同封）してください。

①A3サイズのプレゼンテーション（発表）用資料 3～4枚（写真や図を効果的に取り入れて作成してください）
②プレゼンテーション（発表）用資料をA4サイズに縮小コピーしたもの 2部（面談員の手元資料用）

※プレゼンテーション（発表）用の資料は、すべて提出していただきます。返却はいたしません。
また、プレゼンテーション（発表）にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　プレゼンテーション（発表）と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション（発表）内容についての質疑応答を行います。
（3）面談時間　約25分間（プレゼンテーション（発表）5分間＋質疑応答20分間）行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）配　　点　自己紹介文（10）＋活動報告書（10）＋面談（80）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

生活デザイン学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課 題

次の①～④の中から1つ選択し、課題を作成してください。

①あなたの服装について（a、b両方の項目について、分けて記述してください）

a. 休日に外出したときのあなたの服装のコーディネートについて説明文、図、写真などで表現してください。日付・天候・外出先、同伴者の有無、その服装を選んだ理由も示してください。
b. aで示した服装での外出は快適だったかどうかについて、快適だったと感じた点、快適ではなかったと感じた点のいずれか、またはその両方について、理由も合わせて説明してください。また、どうすればもっと快適に過ごせたかについて提案をしてください。
☆快適かどうかの考察ポイントの例：色・柄・デザイン、着心地、素材、縫製、手入れ・洗濯のしやすさ、サイズ、動きやすさなど。

②あなたの住まいについて（a、b両方の項目について、分けて記述してください）

a. 身近な生活空間（住宅、インテリア、街並み、庭や緑地など）において、あなたや家族が生活するうえで、気に入っている点、または不都合な点を説明文、図、写真などで表現してください。
b. より快適に生活するために、aで示した気に入っている点または不都合な点を、改善できる方法ならびに改善後に期待される効果について調べ、説明文、図、写真などで表現してください。
☆気に入っている点・不都合な点の例：植木の配置、住宅の間取り、住宅内の収納、床の段差や階段の手すり、窓面の結露、空気の汚れ、部屋の明るさ、暖冷房、キッチン・浴室・トイレの使い勝手など、身近に経験すること。

③制作作品について

自分で制作した作品（絵、イラスト、マンガ、写真、動画、書、デザイン、小物、洋服、和服などの作品）について、説明文、図、写真などで紹介してください。その作品を制作した理由、制作過程で工夫したところ、作品の気に入っている点、制作を通して得られた気づきや学びなどについて説明してください。作品の実物は当日持参（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封）してください。

④課題図書を読んで、以下の内容について記述してください。

課題図書　伊藤亜紗編　中島岳志・若松英輔・國分功一郎・磯崎憲一郎著　【「利他」とは何か】　集英社新書　924円

1）課題図書の中で最も興味を持った章について、概要を300～400字程度で示してください。
2）その章の筆者が考える「利他」について、賛同できる点を取り上げ、「利他」の重要性についてあなたの考えを400～600字程度で説明してください。

※課題についての注意

・①～③はA4用紙（白紙またはレポート用紙）2枚を使用してください。イラストや写真、図の挿入など、書き方は自由です。
・③の作品の郵送が難しい場合は事前にアドミッションオフィスまでご連絡ください。
・④は市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号　　氏 名

ページ番号

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」や「課題」を中心に行います。
（3）面談時間　約25分行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
なお、課題③の課題評価点（30）には、面談時に持参（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封）した作品の評価も含めます。

（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、以下の内容について具体的に記述してください。

a. 高校生活全般を振り返って、あなたが最も関心を持って取り組んだ活動について説明してください。高校内外での継続的な活動、イベントへの参画など自由に選んで記述してください。
b. その取り組みから、あなたは何を得られたと考えていますか。また、その経験を今後どのように活かしていきたいと考えているか記述してください。

プレゼンテーション（発表）

面談開始後に約5分程度、活動報告書のプレゼンテーション（発表）を行っていただきます。
プレゼンテーション（発表）用に追加の資料がある場合には、当日持参（2部）してください（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封してください）。

※プレゼンテーション（発表）にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」や「活動報告書」を中心に行います。
（3）面談時間　約25分（プレゼンテーション（発表）約5分程度を含む）行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）配　　点　自己紹介文（10）＋活動報告書（30）＋面談（60）＝100点

（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

食物学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課題
次の①～⑧から1題を選択し、課題を作成してください。
①あなたが普段の食生活で気をつけていること、あるいは、こだわっていることについて書いてください。その理由も述べてください。
②「朝食を食べることについての必要性」を調べ、それに対するあなたの考えをまとめてください。
③高校生、大学生（15歳から22歳）の食生活における課題（問題）をみつけ、その原因と改善方法についてあなたの考えをまとめてください。
④2013年に「和食：日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録され、外国人の間で「和食」への関心が高まっています。あなたが外国人に紹介してみたい具体的な「和食」（の献立）は何ですか。その理由を含めて述べてください。
⑤SDGsでも取り上げられている「食品ロス」の問題を解決するために、あなたが今（これから）できることは何ですか。また、その取り組みを積極的に進めるうえで、何らかの障害もしくは問題点などがあればその解決方法についても考えて、記述してください。
⑥課題図書を読んで、1）、2）どちらかの内容について800字以内で記述してください。
課題図書　金澤良枝監修　【心もカラダもスッキリ！不調知らず！食べ方レッスンBOOK】　ナツメ社　1,430円
1）課題図書を読んで、最も問題だと思われた自分の食習慣を１つ挙げ、理由や改善策を述べてください。
2）課題図書の中で最も興味を持ったキーワードを1つ選び、更に自分で調べ、気づいたこと、感じたことなどを述べてください。
⑦課題図書を読んで、1）、2）どちらかの内容について800字以内で記述してください。
課題図書　【ニュートン別冊　やせる科学　健康的にやせるための科学知識】　ニュートンプレス　1,780円
1）課題図書を読んで、生活が不規則で肥満（BMI25以上）の40～50代の男性に対する、肥満を解消するための食事メニュー（1日分、朝・昼・晩）を提案してください。
2）課題図書を読んで、生活が不規則で肥満（BMI25以上）の40～50代の男性に対する、肥満を解消するための新しい生活習慣（2～3ヶ月の期間）を提案してください。
※それぞれの提案については、その科学的根拠を必ず示してください。
「科学的根拠を示す」とは、例えば、課題図書の○○ページ、○○○○という記述から、などと具体的に引用部分を記述することです。
⑧課題図書を読んで、以下の内容について800字以内で記述してください。
課題図書　【ニュートン別冊　健康の科学知識　食事、睡眠、美容、体調……、知って役立つ体の知識50】　ニュートンプレス　1,980円
5つの章のうち1つの章を選んで、なぜそのテーマ（章）を選んだのかという理由と、その章を読んで気がついたこと、感じたことを述べてください。

※課題についての注意
・課題は内容を800字以内にまとめ、市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・図表や、写真などを加えたい場合は、課題について記述している用紙とは別の用紙（A4サイズ2枚以内）に貼り付け、または印字したものを提出してください。
・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号	氏名
	ページ番号

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。
（2）面談内容　1つ目は「自己紹介文」、2つ目は「課題」を中心に行います。
（3）面談時間　それぞれ約20分間、合わせて約40分間行います。なお、課題を中心に行う面談では、はじめに課題について口頭で説明していただきます。
※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（10）＋面談「自己紹介文」（40）＋面談「課題」（40）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）活動報告書
本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、以下の内容について具体的に記述してください。
あなたが高校の授業（総合的な探究の時間等）、部活動、課外活動等において取り組んだことについて、①～③の項目を意識して記述してください。
①その活動に取り組んだ経緯（理由やきっかけ）について
②活動中に印象に残ったこと、エピソードについて
③活動で得たことを大学でどのように活かせると考えているか
なお、活動の写真や報告のコピーなどを加えたい場合は、原稿用紙とは別の用紙（A4サイズ2枚以内）に貼り付け、または印字しても構いません。

プレゼンテーション（発表）

面談開始後に約10分程度、活動報告書のプレゼンテーション（発表）を行っていただきます。
プレゼンテーション（発表）に必要な資料は当日持参（3部）してください（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封してください）。
※プレゼンテーション（発表）にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。
（2）面談内容　1つ目は「自己紹介文」、2つ目は「活動報告書」・プレゼンテーション（発表）を中心に行います。
（3）面談時間　「自己紹介文」約20分間、「活動報告書」・プレゼンテーション（発表）約30分間の合わせて約50分間行います。
※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋活動報告書（10）＋面談「自己紹介文」（25）＋面談「活動報告書」（55）＝100点
※面談にはプレゼンテーション（発表）の評価も含みます。
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

児童学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

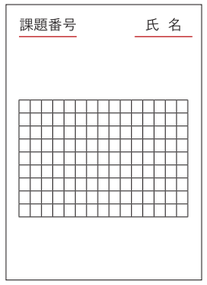
（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課 題
次の①～④のいずれか１題を選択し、課題を作成してください。
①子ども（0歳から12歳くらい）に関する出来事（ニュースなど）から、あなたが気づいたことや心に残ったことを1つあげ、それをふまえて入学後何を学びたいのかを800字以内で記述してください。
②幼少期の自身の体験や、子どもとかかわってきた体験（職場体験やボランティア体験等）の中で、あなたが気づいたことや心に残ったことを1つあげ、それをふまえて入学後何を学びたいのかを800字以内で記述してください。
③本学町田キャンパスで行われるオープンキャンパスの体験授業に参加し、その授業で興味を持ったことや印象に残ったことを1つあげ、入学後何を学びたいのかを600字以内で記述してください。児童学科のすべての体験授業が対象です。
④課題図書を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書　汐見稔幸 編　【子どもにかかわる仕事】　岩波書店　946円
1）この本は、学校や保育所、地域などで、子どもに寄り添い、支える仕事に就く13名の方々の文章が収集されています。その中から、1名以上の方の文章を読み、最も興味を持ったり、気になったりしたことをあげ、それを選んだ理由を400字以内で述べてください。
2）1）であげたことについて、自分で調べ、気づいたこと、感じたことなどを400字以内で述べてください。

※課題についての注意
・自筆（手書き）によるものとします。右の記入例を参考にしてください。
・市販の原稿用紙（A４サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。

記入例



面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。
（1）面談方法　エントリー者 1 名に対し、2 名の教員で個人面談（1 回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」や「課題」を中心に行います。
（3）面談時間　約25分行います。
※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）活動報告書
本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、高校時代の部活動や課外活動等の継続的な体験を通して何を学んだか、具体的に記述してください。
また、児童学科に入学することで、その学びをどのように将来につなげようと考えているか、面談日にプレゼンテーション（発表）できるように資料を準備してください。

プレゼンテーション（発表）

面談開始後に約5分程度、活動報告書のプレゼンテーション（発表）を行っていただきます。
プレゼンテーション（発表）に必要な追加資料があれば、当日持参（3部）してください（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封してください）。
※プレゼンテーション（発表）にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」や「活動報告書」を中心に行います。
（3）面談時間　約25分（プレゼンテーション（発表）約5分程度を含む）行います。
※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋活動報告書（30）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

人間栄養学科（課題探究型）※人間栄養学科は課題探究型のみ

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」及び「調査書」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課題

次の①②どちらか1題を選択し、課題を作成してください。

①次の単語の中から、3つ以上を選んで、「食」について、あなたの考えを1200字以内で記述してください。
なお、本文の最後に100字程度のまとめを入れてください。
単語：「健康」、「生活習慣病」、「栄養」、「教育」、「安全」、「食糧」、「農業」、「食文化」、「環境」

②課題図書を読んで、以下の内容についてそれぞれ記述してください。
課題図書　日本糖尿病学会編・著　【糖尿病食事療法のための食品交換表　第７版】　文光堂　990円
1）糖尿病の食事療法について400字以内で述べてください。
2）その中で、あなたが疑問に思ったことを400字以内で述べてください。
3）現在のあなたの食生活と糖尿病食事療法の共通点と相違点について400字以内で述べてください。

※課題についての注意
・本文は、市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・下の記入例を参考にしてください。
・全ての表記には黒ボールペンを使用してください。
・課題①は表紙に氏名、タイトル、使用した単語を明記し、文中の単語には黒ボールペンにてアンダーラインを引いてください。
・課題②は表紙に氏名、課題図書名を記載してください。

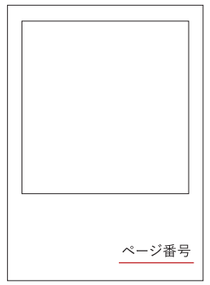
記入例（課題①表紙）



記入例（課題②表紙）



記入例（課題①②共通本文）
（ページ番号は3枚全てに記入）



一次選考

「自己紹介文」・「課題」を総合判定し、二次選考（面談）を受ける人を決定します。結果は全員に通知します。
また、一次選考通過者には面談日時などを明記した通知を送付します。

二次選考（面談）の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

（1）面談方法

一次選考通過者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。

（2）面談内容

・個人面談A
最初に課題について約5分のスピーチをしていただき、引き続き「自己紹介文」・「課題」を中心に面談を行います。互いの理解を深めることが目的です。
・個人面談B
高等学校までの学習内容ならびに食と健康に関する一般常識について面談を行います。

（3）面談時間

個人面談Aは約20分、個人面談Bは約10分、合わせて約30分行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」・「調査書」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）配　　点

①一次選考
自己紹介文（30）＋課題（70）＝100点
②二次選考
個人面談A（40）＋個人面談B（50）＋調査書（10）＝100点

（2）評価内容

本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

本学を第1志望とし、高校時代の頑張り（学業成績や部活動等）をアピールしたい人に

学校推薦型選抜

インターネット出願　　入学検定料 30,000円

出願資格

【一般推薦】※全学部 全学科で実施
次の（1）（2）のどちらかに該当し、かつ（ア）（イ）の条件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる女子
（1）2023年3月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者、または2021年3月以降卒業した者
（2）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（ただし、修了後2年以内であること）、または2023年3月31日までに修了見込みの者

（ア）本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
（イ）学業成績が次のいずれかの条件に該当する者
現代生活学部　全　学　科　全体の学習成績の状況が3.0以上
人間栄養学部　人間栄養学科　全体の学習成績の状況が3.3以上

【卒業生・在学生推薦】※現代生活学部 現代家政学科、生活デザイン学科、食物学科で実施
次の（1）（2）のどちらかに該当し、かつ（ア）～（ウ）の全ての条件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる女子（学業成績の条件は定めない）
（1）2023年3月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者、または2021年3月以降卒業した者
（2）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（ただし、修了後2年以内であること）、または2023年3月31日までに修了見込みの者

（ア）本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
（イ）本学の建学の精神や教育内容を理解し、本学で学ぶことを強く希望している者
（ウ）東京家政学院大学、東京家政学院短期大学の卒業生または東京家政学院大学の在学生が責任をもって推薦書を提出できる者

【卒業生推薦】※現代生活学部 児童学科で実施
次の（1）（2）のどちらかに該当し、かつ（ア）～（ウ）の全ての条件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる女子（学業成績の条件は定めない）
（1）2023年3月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者、または2021年3月以降卒業した者
（2）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（ただし、修了後2年以内であること）、または2023年3月31日までに修了見込みの者

（ア）本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
（イ）本学の建学の精神や教育内容を理解し、本学で学ぶことを強く希望している者
（ウ）東京家政学院大学、東京家政学院短期大学の卒業生が責任をもって推薦書を提出できる者

【部活動・社会貢献活動継続者推薦】※学校推薦型選抜Ⅱ期のみ。 現代生活学部 生活デザイン学科、食物学科、児童学科で実施
次の（1）（2）のどちらかに該当し、かつ（ア）～（ウ）の全ての条件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる女子
（1）2023年3月高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者、または2021年3月以降卒業した者
（2）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（ただし、修了後2年以内であること）、または2023年3月31日までに修了見込みの者

（ア）本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
（イ）高等学校、中等教育学校または専修学校の高等課程に在校中、部活動または社会貢献活動を2年以上継続して行っている者
（ウ）学業成績が次のいずれかの条件に該当する者
現代生活学部
・生活デザイン学科　全体の学習成績の状況が3.0以上
・食　物　学　科　全体の学習成績の状況が3.0以上
・児　童　学　科　全体の学習成績の状況が3.0以上

※指定校推薦については、本学が指定校とする高等学校等に6月末頃別途お知らせいたします。
なお、出願期間、試験日等は一般推薦と同じです。

出願期間

Ⅰ期：郵送受付　2022年11月　1日（火）～11月14日（月）〈消印有効〉
　　窓口受付　2022年11月15日（火）【受付時間10:00 ～ 15:00】
Ⅱ期：郵送受付　2022年11月21日（月）～12月　6日（火）〈消印有効〉
　　窓口受付　2022年12月　7日（水）【受付時間10:00 ～ 15:00】

選考方法

［**一般推薦**］
小論文、面接、出願書類による総合判定
（人間栄養学部 人間栄養学科：小論文、面接のどちらも50％以上の得点が必要）
［**卒業生・在学生推薦**］・［**卒業生推薦**］
小論文、面接、出願書類による総合判定
［**部活動・社会貢献活動継続者推薦**］
活動報告書（本学所定の様式）、面接、出願書類による総合判定

配　点

［**一般推薦**］
現代生活学部 現代家政学科：小論文（35）＋面接（35）＋出願書類（30）＝100点
　　生活デザイン学科：小論文（40）＋面接（40）＋出願書類（20）＝100点
　　食　物　学　科：小論文（40）＋面接（40）＋出願書類（20）＝100点
　　児　童　学　科：小論文（30）＋面接（40）＋出願書類（30）＝100点
人間栄養学部 人間栄養学科：小論文（30）＋面接（60）＋出願書類（10）＝100点

［**卒業生・在学生推薦**］
現代生活学部 現代家政学科：小論文（35）＋面接（35）＋出願書類（30）＝100点
　　生活デザイン学科：小論文（40）＋面接（40）＋出願書類（20）＝100点
　　食　物　学　科：小論文（40）＋面接（40）＋出願書類（20）＝100点

［**卒業生推薦**］
現代生活学部 児　童　学　科：小論文（30）＋面接（40）＋出願書類（30）＝100点

［**部活動・社会貢献活動継続者推薦**］
現代生活学部 生活デザイン学科：活動報告書（40）＋面接（40）＋出願書類（20）＝100点
　　食　物　学　科：活動報告書（40）＋面接（40）＋出願書類（20）＝100点
　　児　童　学　科：活動報告書（30）＋面接（40）＋出願書類（30）＝100点

試験日及び試験会場

Ⅰ期：2022年11月26日（土）
Ⅱ期：2022年12月17日（土）
現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科：千代田三番町キャンパス
現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス

合格発表日

Ⅰ期：2022年12月　1日（木）
Ⅱ期：2022年12月21日（水）

入学手続締切日

Ⅰ期：2022年12月　9日（金）
Ⅱ期：2023年　1月17日（火）
※入学手続完了者には、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。

出願上の注意

他大学及び本学の他学科との併願はできません（専願）。

KVAスカラシップ入試への出願

学校推薦型選抜に出願（合格）している方は入学検定料5,000円で出願することができます。
※詳細はP.99「KVAスカラシップ入試」を参照してください。

KVAスカラシップ制度

授業料が最大4年間無料に！

KVAスカラシップ制度は、入学試験の成績優秀者を支援する制度です。KVA スカラシップ入試で優秀な成績を収めることで授業料免除の支援が受けられます。また、【総合型選抜〈探Q入試〉】【学校推薦型選抜】に出願（合格）している方でもチャレンジできます。

1. KVA スカラシップ合格（1種）

免除内容：授業料4年間免除
※2年次以降の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件を満たした場合に該当となります。
合格基準：KVA スカラシップ入試全受験者の成績上位20％以内であること。
募集人員：現代生活学部　各学科　5名
人間栄養学部　人間栄養学科　5名　　計25名

2. KVA スカラシップ合格（2種）

免除内容：授業料1年間免除
合格基準：KVA スカラシップ入試全受験者の成績上位40％以内であること。ただし、KVA スカラシップ合格（1種）になった方を除きます。
募集人員：現代生活学部　各学科　5名
人間栄養学部　人間栄養学科　5名　　計25名

KVA スカラシップ入試の特典

特典1

総合型選抜〈探Q入試〉、学校推薦型選抜に出願（合格）した方でも、受験することができます。
（入学検定料の割引あり）

KVA スカラシップ入試を受験しても、総合型選抜〈探Q入試〉、学校推薦型選抜の出願（合格）が無効になることはありません。

※受験できる学科は、出願（合格）している学科に限ります。

特典2

一般選抜免除合格になることも。

KVA スカラシップ入試においてKVA スカラシップ合格（1種・2種）の合格基準に達しなかった場合でも、本学が実施する一般選抜の合格基準に達していると認められた方は、一般選抜の学力試験を免除する一般選抜免除合格とします。

※既に総合型選抜〈探Q入試〉、学校推薦型選抜で合格（入学手続）している方は上記特典2の対象外となります。

授業料が免除となるKVAスカラシップ合格をめざしている人に

総合型選抜〈KVAスカラシップ入試〉

インターネット出願　入学検定料 30,000円※

※総合型選抜〈探Q入試〉・学校推薦型選抜出願（合格）者は入学検定料5,000円

出願資格	次の（1）～（3）のいずれか1つに該当する女子 （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月修了見込みの者 （3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ※上記の第150条に該当すると思われる方は、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。
出願期間	郵送受付　2022年11月14日（月）～12月　1日（木）〈消印有効〉 窓口受付　2022年12月　2日（金）【受付時間10:00 ～ 15:00】
選考方法	本学が実施する学力試験（マークシート）の成績・自己紹介文（本学所定の様式）及び出願書類による総合判定 自己紹介文：2つのテーマについて、それぞれ100～150字で記述し、出願書類に同封してください。 ①本学及び第1志望学科への志望動機 ②高校時代の取り組み（部活動、委員会活動、「総合的な探究の時間」等の学習活動、文化祭等の活動、ボランティア等の学校外の活動）等について ※学力試験内容は「試験内容及び範囲」参照。 ※自己紹介文はKVAスカラシップ合格の判定にのみ使用します。
試験日及び試験会場	2022年12月10日（土）　千代田三番町キャンパス、町田キャンパスから志願者が選択
合格発表日	2022年12月14日（水）
入学手続締切日	**KVAスカラシップ合格者**：2022年12月23日（金） ※この締切日までに手続されない場合はKVAスカラシップ合格の権利を辞退したものとして取り扱います。 ただし、KVAスカラシップ合格者が一般選抜免除合格者の入学手続期間に手続された場合は一般選抜免除合格者として入学を許可します（授業料は免除しません）。 **一般選抜免除合格者**：2023年　2月　3日（金）（手続の受付期間は2023年1月25日（水）からとします） ※入学手続完了者には、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。
試験内容及び出題範囲	・国語 …「国語総合」（現代文のみ） ・英語 …「コミュニケーション英語Ⅰ」・「コミュニケーション英語Ⅱ」・「英語表現Ⅰ」 ・数学 …「数学Ⅰ」・「数学A」 ・化学 …「化学基礎」 ・生物 …「生物基礎」 上記の5つの試験科目のうち、2科目を当日試験会場にて選択し、解答すること。 ※人間栄養学部 人間栄養学科は2科目のうち、少なくとも1科目を「数学・化学・生物」から選択し、解答すること。
第2・3志望	KVAスカラシップ入試では、第2・3志望を設定できます。 第2・3志望にできる学部・学科：現代生活学部 現代家政学科・生活デザイン学科・食物学科・児童学科 第2・3志望にできない学部・学科：人間栄養学部 人間栄養学科
KVAスカラシップ合格	KVAスカラシップ入試ではKVAスカラシップ合格（1種・2種）となった方の授業料を免除します。 KVAスカラシップ合格（1種）：授業料4年間免除（各学科5名） KVAスカラシップ合格（2種）：授業料1年間免除（各学科5名） ただし、KVAスカラシップ合格（1種）になった方を除きます。 ※KVAスカラシップ合格（1種・2種）の合格基準はP.98の「KVAスカラシップ制度」を参照してください。
一般選抜免除合格	KVAスカラシップ入試では、本学が実施する一般選抜の合格基準に達していると判断した場合は、一般選抜の学力試験を免除して入学を許可する「一般選抜免除合格」の権利を与えます。 ※一般選抜免除合格は学力試験の合計で決定します（自己紹介文の点数を含みません）。 なお、総合型選抜〈探Q入試〉・学校推薦型選抜で、既に合格（入学手続）している方は除きます。
総合型選抜〈探Q入試〉・学校推薦型選抜出願（合格）者等の出願について	○総合型選抜〈探Q入試〉に出願（合格）した方 出願（合格）した学科に限り、出願することができます（第2・3志望は設定できません）。 ○学校推薦型選抜に出願（合格）した方 出願（合格）した学科に限り、出願することができます（第2・3志望は設定できません）。 総合型選抜〈探Q入試〉、学校推薦型選抜に出願（合格）した方でKVAスカラシップ入試を受験し、KVAスカラシップ合格にならなくても、総合型選抜〈探Q入試〉、学校推薦型選抜の出願（合格）が無効になることはありません。

得意な科目を活かしてチャレンジしたい人、または入学後の学修計画をアピールしたい人に

一般選抜

インターネット出願　入学検定料 30,000円（免除制度あり→P.73）

出願資格	次の（1）～（3）のいずれか1つに該当する女子 （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月修了見込みの者 （3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ※上記の第150条に該当すると思われる方は、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。
出願期間	A方式Ⅰ期：郵送受付　2022年12月15日（木）～2023年 1月11日（水）〈消印有効〉 窓口受付　2023年 1月12日（木）【受付時間10:00 ～ 15:00】 A方式Ⅱ期：郵送受付　2022年12月15日（木）～ 2023年 1月20日（金）〈消印有効〉 窓口受付　2023年 1月23日（月）【受付時間10:00 ～ 15:00】 B方式　：郵送受付　2023年 2月14日（火）～ 2023年 3月 2日（木）〈消印有効〉 窓口受付　2023年 3月 3日（金）【受付時間10:00 ～ 15:00】 ※B方式は現代生活学部 全学科で実施
選考方法	A方式Ⅰ・Ⅱ期：本学が実施する学力試験（マークシート）の成績及び出願書類による総合判定 ※試験科目は「試験科目及び出題範囲」参照 B方式　：本学が実施する総合力試験（小論文、面接）、学修計画書（本学所定の様式）及び出願書類による総合判定 ※面接では出願時に提出する学修計画書についてプレゼンテーション（発表）をしていただきます。
試験日及び試験会場	A方式Ⅰ期：2023年 1月21日（土）千代田三番町キャンパス、町田キャンパスから志願者が選択 A方式Ⅱ期：2023年 2月 1日（水）千代田三番町キャンパス、町田キャンパスから志願者が選択 B方式　：2023年 3月 9日（木）現代生活学部 現代家政学科：千代田三番町キャンパス 現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス
合格発表日	A方式Ⅰ期：2023年 1月25日（水） A方式Ⅱ期：2023年 2月 3日（金） B方式　：2023年 3月13日（月）
入学手続締切日	A方式Ⅰ期：2023年 2月 3日（金） A方式Ⅱ期：2023年 2月14日（火） B方式　：2023年 3月24日（金） ※入学手続完了者には、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。
試験科目及び出題範囲	A方式Ⅰ・Ⅱ期：・国語 …「国語総合」（現代文のみ） ・英語 …「コミュニケーション英語Ⅰ」・「コミュニケーション英語Ⅱ」・「英語表現Ⅰ」 ・数学 …「数学Ⅰ」・「数学A」 ・化学 …「化学基礎」 ・生物 …「生物基礎」 上記の5つの試験科目のうち、2科目を当日試験会場にて選択し、解答すること。 ※人間栄養学部 人間栄養学科は2科目のうち、少なくとも1科目を「数学・化学・生物」から選択し、解答すること。 B方式　：総合力試験（小論文、面接）、学修計画書
第2・3志望	一般選抜A方式では、第2・3志望を設定できます。 第2・3志望にできる学部・学科：現代生活学部 現代家政学科・生活デザイン学科・食物学科・児童学科 第2・3志望にできない学部・学科：人間栄養学部 人間栄養学科 ［注意］B方式は設定できません。

大学入学共通テストの成績を活用したい人に（本学独自試験はありません）

大学入学共通テスト利用選抜

インターネット出願　入学検定料 15,000円（免除制度あり→P.73）

出願資格	次の（1）～（3）のいずれか1つに該当する女子 （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月修了見込みの者 （3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ※上記の第150条に該当すると思われる方は、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。
出願期間	Ⅰ期：郵送受付　2023年 1月16日（月）～1月25日（水）〈消印有効〉 窓口受付　2023年 1月26日（木）【受付時間10:00 ～ 15:00】 Ⅱ期：郵送受付　2023年 1月16日（月）～3月 6日（月）〈消印有効〉 窓口受付　2023年 3月 7日（火）【受付時間10:00 ～ 15:00】
選考方法	大学入学共通テストの成績及び出願書類による総合判定（本学独自試験はありません）
試験日	大学入学共通テスト　2023年 1月14日（土）、15日（日）
合格発表日	Ⅰ期：2023年 2月 9日（木） Ⅱ期：2023年 3月16日（木）
入学手続締切日	Ⅰ期：2023年 2月20日（月） Ⅱ期：2023年 3月27日（月） ※入学手続完了者には、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。
試験科目及び出題範囲	・国　語…「国語」（「近代以降の文章」のみ） ・地理歴史…「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」から1科目 ・公　民…「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ・数　学…「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目 ・理　科…「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目、または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 ・外 国 語…「英語」（リスニングを除く）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目 全学部 全学科…上記の教科・科目から高得点の上位2教科・科目を判定に使用 ※理科の「基礎を付した科目」については2科目で他の1科目の扱いとし、2科目の合計点を1科目分として使用 ※全科目100点満点
第2・3志望	大学入学共通テスト利用選抜では、第2・3志望を設定できます。 第2・3志望にできる学部・学科：現代生活学部 現代家政学科・生活デザイン学科・食物学科・児童学科 第2・3志望にできない学部・学科：人間栄養学部 人間栄養学科

さまざまなキャリア・経験を活かしたい人に

特別選抜試験（社会人・海外帰国子女）

入学検定料 30,000円

出願資格	社会人	次の各号のいずれかに該当し、2023年4月1日までに4年以上の社会経験（職業の有無は不問）を有する女子 ただし、社会経験の中には、学校教育法上の学校、専修学校及び各種学校への在学は含まない。 （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者 （3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ※上記の第150条に該当すると思われる方は、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。
	海外帰国子女	日本国籍を有し、保護者の海外在留等の事情（本人の意思による留学等も可）により外国で教育を受けた、次の各号のいずれかに該当する、2023年3月31日までに18歳に達する女子 なお、日本語の講義を理解できる能力を持っていること。 (1) 外国の高等学校（文部科学大臣が認定または指定した在外教育施設を含む）に最終学年を含め2年以上在籍し学校教育における12年の課程を卒業（修了）した者、または2023年3月までに卒業（修了）見込みの者 なお、卒業後2年以内であること。 (2) 外国で中・高等学校を通じ継続して2年以上教育を受け、日本の高等学校の2年次以上（高等学校の2年次に該当する中等教育学校の年次を含む）に転入学し卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者 なお、卒業後2年以内であること。 (3) 外国において、次のいずれかの資格を2021年4月1日から2023年3月31日までに取得した者、または取得見込みの者 a. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 b. ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格 c. フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格
出願期間		Ⅰ期：郵送受付　2022年11月 1日（火）～ 11月 8日（火）〈消印有効〉 窓口受付　2022年11月 9日（水）【受付時間10:00 ～ 15:00】 Ⅱ期：郵送受付　2023年 2月 1日（水）～ 2月 9日（木）〈消印有効〉 窓口受付　2023年 2月10日（金）【受付時間10:00 ～ 15:00】
選考方法		小論文、面接、出願書類による総合判定
試験日及び試験会場		Ⅰ期 ： 2022年11月19日（土） Ⅱ期 ： 2023年 2月24日（金） 現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科：千代田三番町キャンパス 現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス
合格発表日		Ⅰ期 ： 2022年11月24日（木） Ⅱ期 ： 2023年 2月28日（火）
入学手続締切日		Ⅰ期 ： 2022年12月 2日（金） Ⅱ期 ： 2023年 3月 9日（木） ※入学手続完了者には、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。

日本で学ぶ意欲を持った留学生に

私費外国人留学生試験

※現代生活学部 全学科で実施

入学検定料 30,000円

出願資格	外国の国籍を有し、次の各号のいずれかに該当する女子 なお、別に指定する「日本留学試験」を受験していること。 （1）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの （2）外国において、次のいずれかの資格を取得した者 a．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 b．ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格 c．フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格 d．グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 （3）アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル、同国マサチューセッツ州に主たる事務所が所在する団体であるニューイングランド・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ又はオランダ王国南ホラント州に主たる事務所が所在する団体であるカウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者 （4）本学において、上記（1）～（3）に準ずると認めた者 ※出願資格（4）に該当すると思われる方は、出願前に必ずアドミッションオフィスまでお問い合わせください。
日本留学試験	2021年度または2022年度の「日本留学試験」で、「日本語」を受験していることが必要です。 ただし、現代生活学部 食物学科は、「日本語」、「理科（化学及び生物）」（日本語で出題）を受験していることが必要です。 ＊2022年度「日本留学試験」（独立行政法人 日本学生支援機構実施）実施日程 第1回 2022年 6月19日（日）　第2回 2022年11月13日（日） 〈問い合わせ先〉 日本留学試験受付センター 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26　HI横浜ビル7F TEL．0570-55-0585　FAX．045-620-7962　E-mail：eju@sdcj.co.jp
出願期間	Ⅰ期：郵送受付　2022年10月11日（火）～10月19日（水）〈消印有効〉 窓口受付　上記の郵送受付期間中【受付時間10:00～15:00（土・日曜、祝日及び本学の入学試験日を除く）】 Ⅱ期：郵送受付　2023年 1月16日（月）～ 1月25日（水）〈消印有効〉 窓口受付　上記の郵送受付期間中【受付時間10:00～15:00（土・日曜、祝日及び本学の入学試験日を除く）】
受験資格審査結果発送日	出願書類の確認を行い、受験の可否を通知します。 Ⅰ期 ： 2022 年10月28日（金） Ⅱ期 ： 2023 年 2月 3日（金）
選考方法	小論文、面接、「日本留学試験」の成績、出願書類による総合判定 ※小論文は、日本語で論述
試験日及び試験会場	Ⅰ期 ： 2022年11月19日（土） Ⅱ期 ： 2023年 2月24日（金） 現代生活学部 現代家政学科：千代田三番町キャンパス 現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス
合格発表日	Ⅰ期 ： 2022年11月24日（木） Ⅱ期 ： 2023年 2月28日（火）
入学手続締切日	Ⅰ期 ： 2022年12月 2日（金） Ⅱ期 ： 2023年 3月 9日（木）
学納金等の減免	私費外国人留学生に関する入学金・授業料及び施設設備資金については、次に定めるところにより、取り扱います。 入学年度の5月末日までに在留資格を「留学」に変更可能な者、または取得見込みの者に限っては、入学手続時の学納金（入学金・授業料・施設設備資金）が20％減免となります。 ただし、5月末日までに「留学」の在留資格を取得できなかった場合には、減免対象の取り消しとなります。 詳しくは、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。

専門分野をさらに学びたい人に

編入学試験・学士入学試験

入学検定料 30,000円

試験種別	編入学試験	学士入学試験
出願資格	次の各号のいずれかに該当する女子 (1) 大学、短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者 (2) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者、または2023年3月までに修得見込みの者（本学在学生を除く） (3) 専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上でかつ課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上あること）を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する、大学入学資格を有する者に限る） ※日本国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法において在留資格「留学」を取得できる者で、日本の短期大学、大学に相応する外国の学校を修了（修了見込み）した者は、日本語能力試験または日本留学試験を受験している者に限る（級・成績不問）。	次の各号のいずれかに該当する女子 (1) 4年制大学を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者 (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者、または2023年3月までに授与される見込みの者 ※日本国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法において在留資格「留学」を取得できる者で、日本の大学に相応する外国の学校を修了（修了見込み）した者は、日本語能力試験または日本留学試験を受験している者に限る（級・成績不問）。
出願期間	Ⅰ期：郵送受付　2022年11月 1日(火) ～ 11月 8日(火)〈消印有効〉 窓口受付　2022年11月 9日(水)【受付時間10:00 ～ 15:00】 Ⅱ期：郵送受付　2023年 2月 1日(水) ～ 2月 9日(木)〈消印有効〉 窓口受付　2023年 2月10日(金)【受付時間10:00 ～ 15:00】	
選考方法	小論文、面接、出願書類による総合判定	面接、出願書類による総合判定
試験日及び試験会場	Ⅰ期 ： 2022年11月19日(土) Ⅱ期 ： 2023年 2月24日(金) 現代生活学部 現代家政学科：千代田三番町キャンパス 現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス	
合格発表日	Ⅰ期： 2022年11月24日(木) Ⅱ期： 2023年 2月28日(火)	
入学手続締切日	Ⅰ期： 2022年12月 2日(金) Ⅱ期： 2023年 3月 9日(木)	
出願上の注意	(1) 入学後は3年次に編入学しますが、編入学以前に修得した単位・資格によっては在学年数が2年を超えることがあります。 (2) 現代生活学部 食物学科に編入学した場合の取得可能な資格・免許状は以下のとおりとなります。 栄養士、中学校教諭一種免許状（家庭）、高等学校教諭一種免許状（家庭）、栄養教諭二種免許状、食品衛生管理者（任用資格）、食品衛生監視員（任用資格） (3) 現代生活学部 児童学科に編入学した場合の取得可能な資格・免許状は以下のとおりとなります。 保育士、小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状、特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者、肢体不自由者、病弱者の3領域） ※特別支援学校の免許状取得を希望する場合は、出願前にアドミッションオフィスまでお問い合わせください。	
学納金等の減免（留学生のみ）	私費外国人留学生に関する入学金・授業料及び施設設備資金については、次に定めるところにより、取り扱います。 入学年度の5月末日までに在留資格を「留学」に変更可能な者、または取得見込みの者に限っては、入学手続時の学納金（入学金・授業料・施設設備資金）が20%減免となります。 ただし、5月末日までに「留学」の在留資格を取得できなかった場合には、減免対象の取り消しとなります。 詳しくは、アドミッションオフィスまでお問い合わせください。	

2022年度入試結果

＊第一志望合格者のみ

現代生活学部 現代家政学科

入試種別		募集人員	エントリー者数	出願許可者数	出願者数	合格者数
総合型選抜		26	31	29	28	28
入試種別	日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
学校推薦型選抜※1	Ⅰ期	57	64	64	64	1.00
	Ⅱ期	3	2	2	2	1.00
KVAスカラシップ選抜	KVAスカラシップ合格（1種）	5	15	15	4	2.14
	KVAスカラシップ合格（2種）	5			3	
	一般選抜免除合格※2	※3	4	4	0	—
一般選抜	A方式Ⅰ期	12	28	25	23	1.09
	A方式Ⅱ期	8	12	1	1	1.00
	A方式Ⅲ期	5	25	2	2	1.00
	B方式	2	1	1	1	1.00
大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期	5	35	35	35	1.00
	Ⅱ期	2	23	23	16	1.44

現代生活学部 生活デザイン学科

入試種別		募集人員	エントリー者数	出願許可者数	出願者数	合格者数
総合型選抜		16	7	7	6	6
入試種別	日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
学校推薦型選抜※1	Ⅰ期	30	7	7	7	1.00
	Ⅱ期	5	1	1	1	1.00
KVAスカラシップ選抜	KVAスカラシップ合格（1種）	5	4	4	0	1.33
	KVAスカラシップ合格（2種）	5			3	
	一般選抜免除合格※2	※3	0	0	0	—
一般選抜	A方式Ⅰ期	7	21	19	19	1.00
	A方式Ⅱ期	3	10	8	8	1.00
	A方式Ⅲ期	3	18	3	3	1.00
	B方式	2	0	0	0	—
大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期	2	26	26	25	1.04
	Ⅱ期	2	15	15	13	1.15

現代生活学部 食物学科

入試種別		募集人員	エントリー者数	出願許可者数	出願者数	合格者数
総合型選抜		20	30	28	25	25
入試種別	日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
学校推薦型選抜※1	Ⅰ期	20	20	20	20	1.00
	Ⅱ期	4	1	1	1	1.00
KVAスカラシップ選抜	KVAスカラシップ合格（1種）	5	12	12	2	3.00
	KVAスカラシップ合格（2種）	5			2	
	一般選抜免除合格※2	※3	1	1	1	1.00
一般選抜	A方式Ⅰ期	6	9	8	8	1.00
	A方式Ⅱ期	3	4	0	0	—
	A方式Ⅲ期	2	6	0	0	—
	B方式	2	0	0	0	—
大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期	2	13	13	13	1.00
	Ⅱ期	1	4	4	4	1.00

現代生活学部 児童学科

入試種別		募集人員	エントリー者数	出願許可者数	出願者数	合格者数
総合型選抜		30	13	11	10	10
入試種別	日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
学校推薦型選抜※1	Ⅰ期	25	21	21	21	1.00
	Ⅱ期	4	2	2	2	1.00
KVAスカラシップ選抜	KVAスカラシップ合格（1種）	5	3	3	1	1.50
	KVAスカラシップ合格（2種）	5			1	
	一般選抜免除合格※2	※3	0	0	0	—
一般選抜	A方式Ⅰ期	7	11	11	11	1.00
	A方式Ⅱ期	5	13	6	6	1.00
	A方式Ⅲ期	3	8	1	1	1.00
	B方式	2	0	0	0	—
大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期	3	13	13	13	1.00
	Ⅱ期	1	6	6	6	1.00

人間栄養学部 人間栄養学科

入試種別		募集人員	エントリー者数	出願許可者数	出願者数	合格者数
総合型選抜		30	69	27	26	26
入試種別	日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
学校推薦型選抜※1	Ⅰ期	45	60	60	56	1.07
	Ⅱ期	3	9	8	4	2.00
KVAスカラシップ選抜	KVAスカラシップ合格（1種）	5	64	64	5	6.40
	KVAスカラシップ合格（2種）	5			5	
	一般選抜免除合格※2	※3	29	29	16	1.81
一般選抜	A方式Ⅰ期	25	136	132	100	1.32
	A方式Ⅱ期	10	124	60	44	1.36
	A方式Ⅲ期	5	99	19	5	3.80
大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期	10	86	86	24	3.58
	Ⅱ期	2	62	62	15	4.13

※1　学校推薦型選抜については、指定校推薦も含みます。
※2　一般選抜免除合格の志願者・受験者数については、総合型選抜・学校推薦型選抜合格者でKVAスカラシップ選抜を志願・受験した者を除きます。
※3　KVAスカラシップ選抜における一般選抜免除合格者の募集人員は、各学科入学定員の10%程度としています。

学納金

【１年次学納金（2023年度予定）】

学部・学科 / 学納金等項目	現代生活学部				人間栄養学部
	現代家政学科	生活デザイン学科	食物学科	児童学科	人間栄養学科
入学金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円
授業料（前期分）	385,000円	385,000円	385,000円	385,000円	395,000円
施設設備資金（前期分）	155,000円	155,000円	155,000円	155,000円	175,000円
実習料（前期分）	—	—	18,000円	—	40,000円
同窓会入会金（入学時）	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
学研災保険料	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
学研賠保険料	1,360円	1,360円	1,360円	1,360円	1,360円
学友会費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
保護者会費	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円
入学時に必要な学納金等合計額	845,660円	845,660円	863,660円	845,660円	915,660円
授業料（後期分）	385,000円	385,000円	385,000円	385,000円	395,000円
施設設備資金（後期分）	155,000円	155,000円	155,000円	155,000円	175,000円
実習料（後期分）	—	—	18,000円	—	40,000円
後期分合計額	540,000円	540,000円	558,000円	540,000円	610,000円
１年次学納金等合計額	1,385,660円	1,385,660円	1,421,660円	1,385,660円	1,525,660円

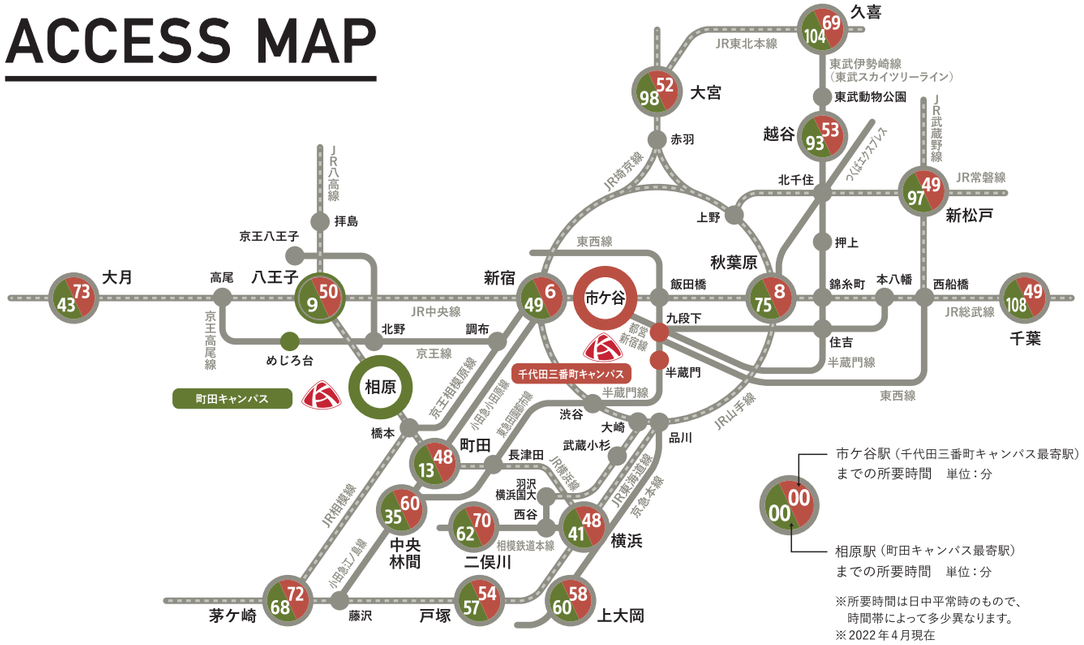
※学納金等は諸般の情勢等により、変更となる場合があります。

入学前準備教育について

１年次入学生を対象に、「入学後に学ぶ内容の把握」「必要な基礎知識の確認」「高校までとは異なる主体的な学習方法」について理解を深めていただくために、入学前準備教育を実施しています。
課題への定期的な取り組みにより学習習慣を維持しながら、入学後の学びの準備を計画的に進めましょう。
詳細は、合格者宛送付書類に同封する入学前準備教育受講案内をご確認ください。

※外国人留学生を除く

ACCESS MAP



※所要時間は日中平常時のもので、時間帯によって多少異なります。
※2022年4月現在

町田キャンパス

現代生活学部　生活デザイン学科　食物学科　児童学科



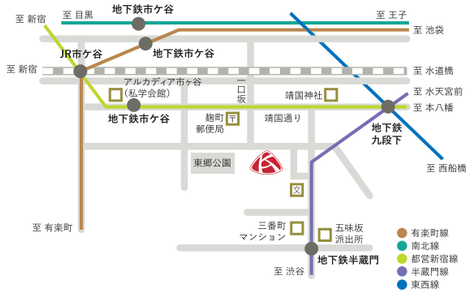
〒194-0292 東京都町田市相原町2600

- □ 相原駅（JR横浜線）下車、バス「相原駅西口（のりば2番）」から「東京家政学院」行乗車、約8分　バス「相原駅西口（のりば1番）」から「大戸」行または「法政大学」行※で「相原十字路」下車、徒歩約10分　※急行を除く。
- □ めじろ台駅（京王高尾線）下車、バス「めじろ台駅（のりば4番）」から「東京家政学院」行乗車、約13分
- □ 八王子駅（JR 中央線）下車、バス「八王子駅南口（のりば7番）」から、「東京家政学院」行（めじろ台駅、朝日ヶ丘経由）乗車、約30分

※バス時刻は、相原駅発は神奈川中央交通、めじろ台駅・八王子駅発は京王バスの各社時刻表をご確認ください。

千代田三番町キャンパス

現代生活学部　現代家政学科　　人間栄養学部　人間栄養学科



〒102-8341 東京都千代田区三番町22

- □ 市ケ谷駅（JR中央線・総武線、東京メトロ有楽町線、東京メトロ南北線、都営地下鉄新宿線）下車、徒歩約8分（地下鉄 A3出口）
- □ 半蔵門駅（東京メトロ半蔵門線）下車、徒歩約8分（5番出口）
- □ 九段下駅（東京メトロ東西線、都営地下鉄新宿線）下車、徒歩約12分（2番出口）
  ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

学校法人 **東京家政学院**　〒102-8341 東京都千代田区三番町22　TEL: 03-3262-2251（代表）

東京家政学院大学大学院
東京家政学院大学
〒102-8341 東京都千代田区三番町22　TEL: 03-3262-2251（代表）
〒194-0292 東京都町田市相原町2600　TEL: 042-782-9811（代表）

東京家政学院高等学校
東京家政学院中学校
〒102-8341 東京都千代田区三番町22

大学入試に関するお問い合わせ
〈アドミッションオフィス〉
TEL：042-782-9411　（受付時間）月曜日～金曜日　9：00～17：00／土曜日　9：00～12：30
※日曜日・祝日・大学休業日を除く
E-mail：nyushi@kasei-gakuin.ac.jp